

## 防災資機材等取扱訓練

自主防災組織が保有している資機材を実際に使ってみて、災害発生時にこれらの資機材等を安全に使用できるように訓練します。

### 訓練内容

- ① 最初に、訓練の狙いについて説明をします。
- ② 参加者を3班程度に区分し、各資機材20分ずつローテーションして体験をします。

※時間の許す限り、多くの参加者が実際に資機材を扱えるようにしましょう。  
※指導係の方は、事前に担当資機材の操作方法等について、十分に習熟しておいてください。

※地区のお祭り等、他のイベント時に資機材を展示し住民の方に見てもらうだけでも防災意識啓発の効果があります。

### 【準備用品（例）】

防災資機材

参考) 市内自主防災組織倉庫 整備状況

※注 平成8年度以降整備分（内訳は防災会により相違があります）

名称	数量	名称	数量
メガホン	1台	一輪車	1台
バール（大）	2本	担架（簡易式）	1台
ハンマー（大）	1個	テント	1式
スコップ（剣）	2個	鍋	1個
万能オノ	1個	窯	1個
番線カッター	1個	コードリール	2個
つるはし	1個	投光器	2台
三連はしご	1個	工具収納箱	1台

### 車のジャッキをもらっておこう！！

タンクに人が挟まれた時など重い物を持ち上げるときに、人力では、中々大変です。

そんなときに、役に立つのが車のジャッキです。地域内で、車を新しく買い替える人や、廃車にする人がいたら地域で貰って、防災備蓄倉庫に保管しておきましょう。

予算があれば、油圧式の購入の検討も！！

